



Rotary International
District 2520
Hanamaki
Rotary Club

Weekly Report

BULLETIN

2022-23年度

会長：藤田勝敏

幹事：藤村弘之

会場監督：阿部一郎

会長IL外：吉田和洋

副幹事：市村 律

2月21日 第3311回 例会

■本日のプログラム

例会進行：会場監督

1.開会点鐘	会長
2.ロータリーソング	
3.四つのテスト	
4.本日のプログラム/メニュー	親睦委員会
5.会長の時間	会長
6.ゲストスピーチ 花巻市地域おこし協力隊 内田 祐貴 様	
7.委員会報告等	各大委員長
8.幹事報告	幹事
9.出席報告	出席委員会
10.連絡事項	
11.閉会点鐘	会長

■幹事報告

- ・ハイライトよねやま Vol.275
〔公益財団法人ロータリー米山奨学会〕
- ・2/24(金)第2区分 会長幹事会
〔2022-23年度 ガバナー補佐 菅原忠勝〕
- ・トルコ、シリア地震被害による災害義援金のお願い
〔国際ロータリー第2520地区 ガバナー天沼久純〕
- ・広告入り種子のご提案
〔東京優芳園(株)〕

■出席報告

32人中 **16名**
出席率 57.1% 前回修正 57.1%

■メーキャップ

なし

■今後の予定

- 2/28(火) 叙勲・花巻市市勢功労者表彰受章
祝賀会(三田望君、佐藤良介君)
- 3/7(火) 慶祝
- 3/14(火) クラブ協議会 次年度各委員選出
担当：吉田エレクト
- 3/21(火) 休会 春分の日
- 3/28(火) クラブフォーラム
花巻RC奨学生卒業報告 担当：奨学生委員会

月間テーマ：平和と紛争予防/紛争解決月間

四つのテスト 言行はこれに照らしてから

- 1、真実かどうか
- 2、みんなに公平か
- 3、好意と友情を深めるか
- 4、みんなの為になるかどうか

★★2/14のメニュー★★



白金豚の酢豚
甘鯛豆鼓ソース

◆第3310回例会 2月14日 会長の時間

皆様、こんにちは。

今日はゲストとして花巻小学生バレーボール連盟会長の

浅野欣伸様にお越し頂いております。浅野様には

3月11日、12日、3年ぶりに第34回ロータリーカップ

花巻地区小学生親善バレーボール大会が開催されることから、色々とお話しをお聞きできればと思います。どうぞ、宜しくお願い致します。

先週の2月6日にトルコ南部とシリアで大地震が発生しました。確認された死者数が東日本大震災の22,000人を上回り、テレビで放映される状況を見て皆様も心を痛めていること察します。今後、国際ロータリーから世界各国のRCへ支援活動要請が来るはずで、当クラブも積極的に協力をやりたいと考えております。また、花巻市地域おこし協力隊の坊迫さんから、「ぼうまい村」beer事業への出資再要請が来ております。私も一口申しますので、皆様もご協力を宜しくお願い致します。

個人的には先週の出来事で最も注目した事項は、日銀の次期総裁人事です。今まで日銀総裁は財務省と日銀出身者のたすき掛け起用が続いており、当初次期総裁として予想されていた雨宮副総裁から初の学者出身の植田氏に内定したことはかなり驚きました。一方、副総裁は従来通り、日銀のプロパー出身者、財務省出身者が内定しました。新植田総裁と新氷見野副総裁は国際派で海外の中央銀行や市場参加者との良好な関係、円滑な対話が期待されるところであります。

参考までに日銀には最高意思決定機関として「政策委員会」が置かれており、総裁、副総裁(2名)、審議委員(6名)の9名で構成され、1年に8回、金融政策を決定する「金融政策決定会合」があります。植田さんは過去に審議委員を務めているので政策策定に携わっており、今後どのような形で10年続いた異次元緩和から脱出していか注目されるところであります。

日銀総裁の相手は市場関係者だけではありません。2023年1月に岸田総理が行った記者会見での発言「トリクルダウンが起きなかった。私はこの問題に終止符を打つ」から、この発言をめぐり自民党最大派閥安倍派がアベノミクス修正、否定とぞわつき初めており、経済路線を巡り党内対立に発展する可能性をはらんでおります。今回の日銀総裁人事もきっかけのひとつになりえます。

日銀には3つの機能をもちますが、大きな役割は金融システムの安定と物価の安定です。国の金融政策を決定する金融政策決定会合に政府関係者は出席できますが、原則決定に介入することはできません。一方、日銀の金融政策は政府の経済政策の基本方針と整合性なものとなるようにしなければなりません。しかし、第2次安倍政権の時、日銀の独立性が担保されていないのではないかと問題視されることもありました。いずれにせよ、日銀総裁、審議委員を含めた9人のメンバーは日本の金融政策を舵取りする大切な役割を担っております。植田新総裁がどのようなかじ取りを行うか興味をしめしつつ、私自身の運用についても注意しなければならぬと気を引き締めております。以上をもちまして、会長の時間を終わります。ありがとうございました。





原稿作ってきたんだけど車に忘れてきました。まずこのロータリーカップが始まったのは、昭和 61 年、当時のロータリークラブの会員であった中辻孝夫さんという弁護士さんが青少年育成の方の関係者だったのかな、それで小学校何かないかっていうことでたまたま娘さん達がバレーボールで会って、私同じ地区なんです、当時高木団地におられまして、三田さんもそうですが、その時に私はサブでしたけどもメインのコーチで、その人たちがいる時に、中辻さんからバレーボールどうだって話が出て、その当時は小学校のバレーボールって本当に少なかったんです。大会は、盛岡と高田、そこくらいしか大会がありませんでした。やっぱり中学校を強くするには、まず小学校を頑張らせないとになりまして、小学校のクラブを作ってくれないかってそのコーチに頼まれて、私、矢沢で始めました。

それで矢沢でチームが出来て、花巻市内で 4 チームできたんですね。そして、出来て二年後に育成大会を花巻でやるという話がきてまして、バレーボールどうだっていう話が出たのでじゃあやってみますというのが始まりです。中辻さんが、せっかく小学校やるのであれば子供達の夢がいっぱい詰まるように一番大きなカップ出すからと言ってくれまして、大会の時そのカップ返還されてきますんで見てください。県内の小学校のバレーボール大会で私が見てる限りでは一番大きいカップです。そういうふうになりましたが段々その当時 4 チームあったチーム数も一つ減り二つ減り三つ減り南城 1 チームだけになりました。当然減った事によってその運営する方の人間も協会の方もほとんど手を出さないし、少年の方をやってるの私 1 人ってみたいなかたちになりまして、でもロータリーさんの大会だけは途中で辞めるわけにはいかないという事で一人でチーム数を集めプログラム原稿を作り、原稿の印刷、製本だけは南城小学校のチームさんをお願いして、何とか学校の印刷機械で作ってくれないかという事で作ってもらって、大会をしてました。そうしてうちに小学校の大会も指導者にやっぱり正式な資格を持った指導者を、そして大会には正式な審判員の資格を持つる随行審判員で大会をして欲しいという事で当時花巻市内の小学校関係で審判資格持つるの私だけ、指導者資格持つるのも私だけという事で、「浅野さん、今度南城さん大会出るから、浅野さん行ってくれないか」ってことで南城さんに行ってまず随行審判員と。それで行ったら、南城さんに「浅野さんせっかくなんだからうちのチーム見てくださいよ。」と言われ、それから監督になってもう 20 年です。ま、監督なったおかげで頼み易くなりまして、これ頼むよって言えば大体作ってくれるようになりました。

ただ 2019 年ですかね、V リーグの方から「V リーグのセミアイナルやる会場が日本全国探してもどこにもない」と、花巻協会さんに電話が来たんですね。予定してた所が一つは取り忘れてたという…もう一つは予定したんだけど耐震の工事をしなきゃいけないってキャンセルになり、2 箇所とも出来ない。それで、全国探したら花巻さんだけその 3 月の 2 週目に大きい会場がある、と。なんとかお願いできないですかって話が来たそうです。それで、花巻協会さんから私の方に電話がきまして、その時私はロータリーカップの案内を封筒に入れて発送の準備してました。そこにどうですかって話が来たんですね。いや日本協会がセミアイナル出来ないって、V リーグの優勝を決める一段階下の大会ですけども、それが出来ないとなると大変な事じゃないかと思ひ、「じゃあいいよ、仕方ないから中止にするから。その代わり試合に出ようと思った子供たちが可哀そうなんで、是非タダでそういう試合を見させて下さい。そしてロータリーさんが主催する大会なので、ロータリーさんの人達もお願いします」と、頼みました。そして最終的に OK 出ました。

~中略~ 本当にバレーボールのおかげでいろんな人達に会わせてもらいました。また、ソフトバレーの方もやってまして、マスターリーダーってソフトバレーをやる方に指導する立場もとらせてもらって、県内で指導者講習会もあってその時に行く講師をやらなきゃいけないという、で、マスターリーダーになると 4 年に 1 回東京か大阪で 2 日間講習を受けに行くんですが、そこに行くって元全日本の方達とかもいたりして、いろんな方とあつたり色々な事をやってきました。またこれからも、と言いながら私もそろそろ引退してもいいんじゃないかな、と思っております。2 回ほど死にそうな目にあってるので、誰かに後を継いでもらわないと、万が一があった時にやばいなと思っております。それに去年、一昨年と高い所から落ちて背骨 3 か所の骨折をしまして、病院に歩いて行ったらうそでよって言われました。まあ、そういうこともあっていつどうなるか分からないので、段々バトンタッチをしていかないとと思っております。今度こういう風に会えるかどうか分かりませんが、まずひとつ今回の大会大きいカップ来ますので、見てやってください。ありがとうございました。

■第 3310 回ニコニコボックス

【藤田勝敏君】浅野様、今日は例会に御出席頂き、大変ありがとうございました。3/11,12 の大会に向け、いろいろと御指導願います。会員の皆様も、ご協力よろしくお願い致します。

【藤村弘之君】本日のゲストスピーチ、浅野様ありがとうございました。3月11日、12日の大会を楽しみにしています。

【高橋豊君】11日(土)、第65回全日本わんこそば大会が3年振りに盛大に開催されました。228杯の記録で一関市の岩淵さんが優勝しました。久しぶりのビッグイベントが多くの方の協力により無事に開催できて本当に良かったと心より感謝致します。

【上田穰君】せっかくの浅野さんのお話でしたが、あいにく本日裁判所での調停が入っており途中退席となりました。今年はバレーボール大会も開催できそうなので楽しみにしています。

【佐々木史昭君】花巻市小学生バレーボール連盟理事長浅野欣伸様におかれましては、当クラブ例会にお越し頂き、貴重な講話をありがとうございました。大変ご苦労頂いて、花巻ロータリーカップを運営してもらっていることに、心から感謝致します。これからも協力し合って青少年への奉仕活動をして参りましょう。

【阿部一郎君】花巻小学校バレーボール連盟、浅野理事長様には、ゲストスピーチありがとうございました。4年ぶりの開催、大いに盛り上げる大会になる事をお祈り申し上げます。本日はバレンタインデー、チョコ回収のため夜の花巻にくりだして、飲み屋街を盛り上げていきたいと思います。

【立花徳久君】浅野様、ご講演ありがとうございました。ロータリーカップのわかりやすく説明いただき感謝いたします。さて、私は先週土曜日 MISIA のライブを観てきました。今迄のライブの中でも最高のライブでした。

【橋川秀治君】浅野理事長様、ロータリーカップにまつわるお話、ありがとうございました。大会が盛会になることを願っています。月曜日に会社に行くと、橋川さんわんこそばの大会の予告で TV 出たよね、と平塚 RC と一緒に出た 2020 年の様子が NHK で流れたようです。4月の再会が楽しみになってきました。



花巻ロータリークラブ
＜事務局＞

花巻市花城町 10-27
花巻商工会議所

TEL/FAX 0198-41-1133

e-mail:hrc@hanamaki-cci.or.jp
URL:http://www.hanamaki-rc.com